

1. Web サーバー

1. Web サーバー

1. 基本設定

Web サーバーの基本的な設定を行ないます。

■ 基本設定



「サーバー名」「ポート番号」「管理者メールアドレス」を入力します。

「設定する」ボタンをクリックして、設定を終了します。

■ 詳細設定



ユーザー領域を公開する場合の URL のタイプ、サーバーのログ形式について設定します。

「ユーザー領域の URL のタイプ」を選択します。

下記のいずれかの形式となります。

例:

`http://example.com/~username/`

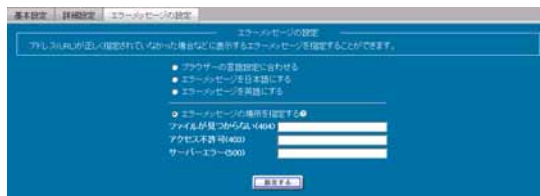
`http://example.com/users/username/`

「サーバーのログ形式」を選択します。

- ・エージェント＝閲覧している Web ブラウザのタイプを記録します。
- ・参照元＝表示したページがリンクされていた参照元 URL を記録します。
- ・画像＝表示したページに含まれる画像の URL を記録します。

「リモートホスト名の逆引き」を有効にするか設定します。メニューより「する」「しない」を選択します。逆引きを有効にした場合、Web サーバーのパフォーマンスが低下する場合があります。

■ エラーメッセージの設定



リクエストされた Web サイトのアドレスが間違っている場合に表示するエラーメッセージを設定します。エラーメッセージの言語を、以下から選択します。

- ブラウザの言語設定に合わせる
- エラーメッセージを日本語にする
- エラーメッセージを英語にする

エラーメッセージが記録されたファイルの場所を指定する場合は、「エラーメッセージの場所を指定する」を選択し、ファイルの保存されているパスを、以下のそれぞれの項目に入力します。

- ファイルが見つからない(404)
- アクセス不許可(403)
- サーバーエラー(500)

「設定する」ボタンをクリックして設定を完了します。

1. Web サーバー

2. ディレクトリ管理

Web サーバーで公開するディレクトリの設定を行います。

■ CGI・SSI の設定



CGI および SSI を設定する場合は「CGI」「SSI」ボタンをクリックします。

「許可」に設定されるとボタンが点灯した状態に変わります。

「設定する」ボタンをクリックして終了します。



拡張子.cgi のファイルのみが実行可能です。

■ ディレクトリの設定編集

Web サーバーのディレクトリを編集します。

ディレクトリの一覧から、「編集」ボタンをクリックすると、「ディレクトリの設定」画面が表示されます。



「ディレクトリ」にパスを入力します。

「CGI」「SSI」それぞれの、「使用可」「使用不可」を選択します。

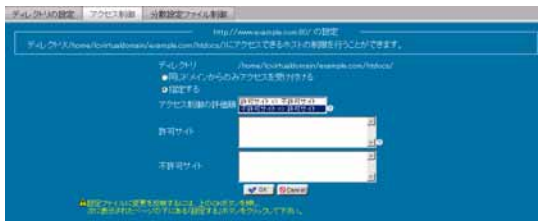
「OK」ボタンをクリックし、ディレクトリ一覧画面に戻ります。

「設定する」ボタンをクリックして終了します。

■ アクセス制御

ディレクトリのアクセス制御をします。

ディレクトリの一覧から、「編集」ボタンをクリックすると、「ディレクトリの設定」画面が表示されます。「アクセス制御」タブをクリックして設定画面を切り替えます。



同じドメインのみアクセスを許可する場合は、「同じドメインからのみアクセスを受け付ける」を選択します。制御対象を指定する場合は「指定する」を選択します。

「アクセス制御の評価順」メニューから、許可サイトと不許可サイトどちらの評価を優先するか選択し、「許可サイト」「不許可サイト」それぞれに制御対象となるアドレスを入力します。

「OK」ボタンをクリックして、ディレクトリ一覧画面に戻ります。

ディレクトリ一覧画面に戻り「設定する」ボタンをクリックして終了します。

● アクセス制御に入力できる形式

ホスト名	host.example.com
IP アドレス	192.168.0.1
IP アドレスの一部	192.168.0.
IP アドレス/ネットマスク	192.168.0.0/255.255.255.0
複数の指定	192.168.0.0/24 172.16.0.0/16 (それぞれスペースで区切るか改行)
全てを指定	all(全てのホストに対して設定します。)
ドメイン名	.example.com

1. Web サーバー

■ 分散設定ファイル制御

ディレクトリの AllowOverride ディレクティブを設定します。

AllowOverride ディレクティブは、分散設定ファイル(.htaccess というファイル名で知られています)によって設定の変更が可能なディレクティブを指定するものです。



このディレクトリに対して何も設定しない場合は、このディレクトリの上位(親)ディレクトリの設定を継承します。

分散設定ファイル制御を下記の設定方法から選択することができます。

None	分散設定ファイルを使用できないようにします
All	分散設定ファイルで設定できる全てのディレクティブを使用可能にします
このディレクトリには設定しない	上位(親)ディレクトリの設定を継承します
以下のリストから選択する	下記に示されたリストより設定方法を選択します AuthConfig: 認証に関するディレクティブを使用可能にする FileInfo: ドキュメントタイプを操作するディレクティブを使用可能にする Indexes: ファイル・ディレクトリ一覧に関するディレクティブを使用可能にする Limit: ホストへのアクセス制御に関するディレクティブを使用可能にする Options: 特定のディレクトリにおける機能を操作するディレクティブを使用可能にする

正しければ「OK」ボタンをクリックします。

ディレクトリ一覧画面に戻り「設定する」ボタンをクリックして終了します。

3. ディレクトリ追加

Web サーバーを通して公開するディレクトリを追加します。

■ ディレクトリの追加

Web サーバーで公開するディレクトリを追加し、CGI・SSI の許可を設定します。



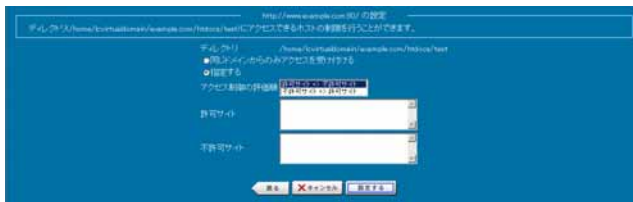
追加するディレクトリのパスを、「ディレクトリ」に入力するか、「選択」ボタンをクリックし、ディレクトリ選択画面から選択します。

分散設定ファイル制御を下記の設定方法から選択します。

None	分散設定ファイルを使用できないようにします
All	分散設定ファイルで設定できる全てのディレクティブを使用可能にします
このディレクトリには設定しない	上位(親)ディレクトリの設定を継承します
以下のリストから選択する	下記に示されたリストより設定方法を選択します AuthConfig: 認証に関するディレクティブを使用可能にする FileInfo: ドキュメントタイプを操作するディレクティブを使用可能にする Indexes: ファイル・ディレクトリ一覧に関するディレクティブを使用可能にする Limit: ホストへのアクセス制御に関するディレクティブを使用可能にする Options: 特定のディレクトリにおける機能を操作するディレクティブを使用可能にする

1. Web サーバー

「進む」ボタンをクリックして次の設定へ進みます。



ディレクトリのアクセス制御を設定します。

同じドメインのみアクセスを許可する場合は、「同じドメインからのみアクセスを受け付ける」を選択します。

制御対象を指定する場合は「指定する」を選択します。

「アクセス制御の評価順」メニューから、許可サイトと不許可サイトどちらの評価を優先するか選択し、「許可サイト」「不許可サイト」それぞれに制御対象となるアドレスを入力します。

正しければ「設定する」ボタンをクリックして設定を完了します。

● アクセス制御に入力できる形式

ホスト名	host.example.com
IP アドレス	192.168.0.1
IP アドレスの一部	192.168.0.
IP アドレス/ネットマスク	192.168.0.0/255.255.255.0
複数の指定	192.168.0.0/24 172.16.0.0/16 (それぞれスペースで区切るか改行)
全てを指定	all(全てのホストに対して設定します。)
ドメイン名	.example.com

4. ディレクトリ認証設定

Web サーバーで公開するディレクトリの、認証設定を行います。



■ ディレクトリ認証の設定

Web ディレクトリの一覧より、認証を設定するディレクトリの、「編集」ボタンをクリックします。
認証内容の設定画面が表示されます。



「認証名」に認証時に表示する内容を入力します。(例:ENTER PASSWORD)

認証の為の「ユーザー名」「パスワード」をそれぞれ入力し、「追加」ボタンをクリックすると、設定が追加されます。

追加した認証を使用する場合は、「認証機能を有効にする」を選択します。

アクセス可能なユーザーを追加する場合は、「ユーザー名」「パスワード」を入力し、「追加」ボタンをクリックして、追加します。

「戻る」ボタンをクリックし、ディレクトリ一覧画面に戻ります。

「設定する」ボタンをクリックして設定を終了します。

既に認証が設定されているディレクトリについては、ディレクトリ一覧画面で、フォルダのアイコンをクリックすることにより認証の有効／無効を切り替えることが出来ます。

1. Web サーバー

5. ディスク使用量一覧

ユーザーの Web スペース使用量を一覧表示します。

■ ディスク使用量一覧

ユーザー名	ディレクトリ	ディスク使用量(MB)
horizon	/home/horizon/public_html/	0.00
user1	/home/user1/public_html/	0.00
user2	/home/user2/public_html/	0.00

ディスク使用量一覧には、ユーザー名、ディレクトリ、ディスク使用量、が一覧表示されます。

ユーザーを検索する場合は、「ユーザーの検索」に検索キーワードを入力します。

検索結果の表示件数を変更する場合は、「表示件数」の値を変更します。

システムアカウントは通常表示されません。システムアカウントを検索結果として表示させる場合は、「システムアカウントも表示する」を選択します。

「検索」ボタンをクリックして、検索を実行します。

ユーザー名の頭文字から検索する場合は、「ユーザー名の頭文字」に表示される、頭文字の範囲をクリックします。

全てのユーザーを一度に表示する場合は、「全て表示」をクリックします。

ユーザー名、ディスク使用量については、項目名をクリックすることで、表示を、降順／昇順に切り替えることが出来ます。

6. アクセスランキング

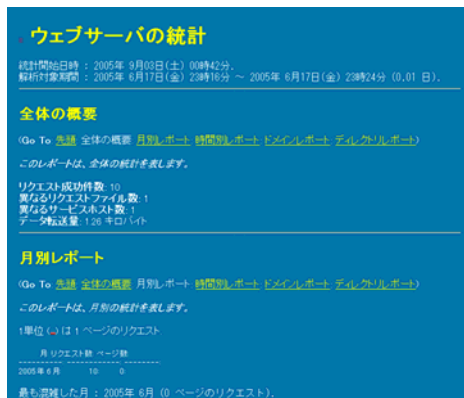
Web サーバーへのアクセスランキングを表示します。

■ アクセスランキング

アクセス解析の条件を、「時間毎のレポート」「一般的なレポート」それぞれから選択します。

「進む」ボタンをクリックして、次の設定に進みます。

Web サーバーの統計として、解析の結果が表示されます。



ウェブサーバの統計

統計開始日時 : 2005年 9月03日(土) 00時42分。
解析対象期間 : 2005年 6月17日(金) 23時16分 ~ 2005年 6月17日(金) 23時24分 (0.01 日)。

全体の概要

(Go To [各語](#) [全体の概要](#) [月別レポート](#) [時間別レポート](#) [ドメインレポート](#) [ディレクトリレポート](#))

このレポートは、全体の統計を表示します。

リクエスト成功件数: 10
異なるリクエストファイル数: 1
異なるサービスホスト数: 1
データ転送量: 126 キロバイト

月別レポート

(Go To [各語](#) [全体の概要](#) [月別レポート](#) [時間別レポート](#) [ドメインレポート](#) [ディレクトリレポート](#))

このレポートは、月別の統計を表示します。

1単位 (→) は 1 ページのリクエスト

月	リクエスト数	ページ数
-----	-----	-----
2005年 6月	10	0

最も高確した月 : 2005年 6月 (0 ページのリクエスト)。

1. Web サーバー

7. Alias 設定

Web サーバーへのアクセスに対して、アドレスの変換を行う Alias の追加を行います。

■ Alias の追加

Alias, AliasMatch, ScriptAlias, ScriptAliasMatch ディレクティブを追加します。

各ディレクティブの違いは以下の通りとなります。

- **Alias**

URL の特定のパターンを、特定のディレクトリ・ファイルに割り当てます。変換元 URL にマッチするパターンが、そのまま変換先 Path に置き換わります。

- **AliasMatch**

機能としては Alias と同じですが、変換元 URL を正規表現で指定する点が異なります。変換先 Path では、後方参照として \$1, \$2...が使用できます。

- **ScriptAlias**

値の指定は Alias と同じですが、変換先 Path にあるファイルが、CGI 等のスクリプトであることを暗黙に指定できるので、拡張子が.cgi でない CGI ファイルを実行したい場合に便利です。

- **ScriptAliasMatch**

機能としては ScriptAlias と同じですが、変換元 URL を正規表現で指定する点が異なります。変換先 Path では、後方参照として \$1, \$2...が使用できます。

評価順には、新しい Alias 設定を挿入する場所を指定します。すでに同じ値の Alias 設定がある場合は、指定した場所に新しいものが挿入され、以降がひとつずつずれます。

Alias タイプには、上記ディレクティブから、追加したい Alias タイプを選択します。

変換元 URL には、アクセスされる URL を入力します。変換先 Path には、そのアドレスにアクセスした場合に実際にアクセスされるファイルシステム上の Path を入力または、ファイルセクターより選択します。

変換先 Path には、バーチャルドメインのホームディレクトリ(/home/lcvirtualdomain/ドメイン名/)以下以外は指定できません。

一部の設定は HDE Controller が必要とするため、編集や削除することができなくなっています。



■ Alias の評価順変更

追加された Alias 設定の評価順を変更します。評価順を変更する行を選択し(複数選択可能)、上下ボタンを押すことにより、その行の評価順を上下に移動することができます。移動し終わったら、「設定する」ボタンをクリックします。

Alias 設定は、評価順の昇順に評価されます。すなわち、より上位にある Alias 設定のサブセットを、それよりも下位に指定しても有効になることはありません。

例:

評価順	Alias タイプ	変換元 URL	変換先 Path
1	Alias	/abc	htdocs/abc
2	ScriptAlias	/abc/def	htdocs/def

この場合、/abc/def にアクセスしても、より上位にある/abc のルールにマッチしてしまうため、/home/lcvirtualdomain/ドメイン名/htdocs/def へはアクセスされず、/home/lcvirtualdomain/ドメイン名/htdocs/abc/def にアクセスされます。

1. Web サーバー



■ Alias の編集

追加された Alias 設定の値を変更します。一覧から編集したい行の編集ボタンをクリックします。

Alias タイプ、変換元 URL、変換先 Path を変更し、OK ボタンをクリックします。

全ての編集が終了したら、「設定する」ボタンをクリックします。

